

学校だより



自立する子・「合い」ある子の育成

かけはし

校訓

至誠 勤労 規律
令和3年10月29日
津幡町立井上小学校
TEL 288-8261



今年度初の学校公開へどうぞ

校長 福岡 美智雪

10月2日(土)、少々暑い日になりましたが、今年度の運動会を無事に開催することができました。幾つもの制限がある中で、保護者の皆様が協力してくださったお陰です。心より感謝申し上げます。また、地域の皆様にもお気遣いいただき、ありがとうございました。

運動会は二組に分かれて行きますので、競技の結果として勝ち負けが決まります。しかし、競技で勝った組、勝った人が本当の勝者であるのか、それは分かりません。「運動会の後、皆さんの言動やその基になる気持ち(心)に変化が現れれば、その人が勝者であり、その人にとってこの運動会は大成功です」と6年生に伝えました。ただ、その変化はとっても小さなものです。目に見えないくらいかもしれません。本人も気付かないかもしれません。しかし、どんなに小さくてもよいのです。本人にとって良い方向への変化がほんのちょっとでもあれば、その子は運動会の真の勝者です。できれば、6年生全員、そして1年生から5年生にも良い方向への小さな変化があることを願っています。

さて、11月には、今年度初めての学校公開を行います。保護者の皆様には、大変長くお待たせしましたこと、深くお詫びいたします。日頃、お子様から学校での様子をよく聞いていらっしゃると思いますが、実際にご覧になることで、お子様の言いたかったことがよく分かったり安心したりなさるのではないかと思います。2日間の内の1日だけのご参観となりますが、どうぞご来校ください。尚、今回も感染症防止のための制限をしての公開です。子供たちの安全のためですので、どうぞご理解ください。特に、休み時間にお子様や他の子たちと触れ合うことはくれぐれもお控えください。お願いいたします。

最後に、前回の学校便りで紹介しました「3つの言葉」を再度紹介いたします。私自身、この言葉を心掛けるようになってから子供との会話が増えました。ご家庭でもお勧めします。

(1)「どうしたの」「困ったことがあるの」← 自分が置かれている状況を言葉にしてもらう

(2)「君はこれからどうしたいの」← 子供の意思を確認する

(3)「何を支援してほしいの」(「何か支援できることはある」、答えないときは選択肢を提示)

← 問題解決の手助けをする

(横浜創英中学・高等学校校長、前千代田区立麹町中学校校長、工藤勇一氏による)

【クロムブック(端末)収納・持ち運びのためのケースについて】

2学期に入り、授業や朝学習でクロムブック(端末)の活用が進んでいます。クロムブックを授業ですぐに使えるよう、現在は机の横にかけてある本バッグに入れてあります。また、特別教室で授業がある時は、クロムブックを手に抱えて持ち運んでいます。

そこで、子供たちがクロムブック(端末)の収納や持ち運びを安心・安全に行えるケース(バッグ)のご用意をお願いいたします。ケースは、次の4つの条件に合った物をご準備ください。

【ケース(バッグ)としての条件】

①机の横にかけられる取っ手付きの物(床に着かない大きさの物)

②ランドセルに入る大きさの物

③装飾の少ないシンプルな物

④クロムブックを守るクッション性のある物

今回、学校から2種類のケースをご案内させていただきます。本日申し込みの封筒を配付しました。見本を学校公開の11/2、11/5に受付に置きますのでお確かめください。ご希望の方は11月19日までに担任へご提出ください。なお、現在ネット等で、いろいろな種類のケースが販売されています。上記の4つの条件を満たしていれば、そちらを購入されても結構です。どうぞご検討ください。

